

令和7年度 第3回伊賀市民美術展覧会運営委員会概要

■日 時／ 令和8年3月25日（水）午後6時～7時

■場 所／ 伊賀市役所 本庁4階406会議室

■出席者／ 委員

[絵画部門]上田慎二委員、中尾範子委員

[彫塑工芸部門] 小島憲二委員（委員長）、恵村正大委員

[写真部門] 牧戸勲委員、縄手稔委員

[書部門]稲森須美子委員、中野佐恵子委員（副委員長）

事務局

[（公財）文化都市協会] 山口貴史課長、百南係長、藤岡、山口汐璃乃

[伊賀市文化振興課] 藤田課長、水谷係長、岸

1 あいさつ

2 報告事項

【資料1】応募点数一覧

【資料2】入賞者一覧

- ・一般公募が、絵画37点、彫塑工芸35点、写真61点、書21点の合計154点の出品。
（うち、高校生作品が、絵画14点、彫塑工芸13点、写真16点、書7点の合計50点）
昨年度と比べ、一般公募が全体で23点増え、高校生作品は24点増えた結果となった。

3 協議事項

(1) 第21回市展「いが」振り返りについて

(2) 第22回市展「いが」について

【資料3】入場者数

【資料4】アンケート

- ・来場者数1,233名（昨年より226名増、一昨年より204名増）
- ・アンケート結果では、来場者の感想として、力作が多いことや市外在住者が伊賀市をうらやましく感じたこと、若い高校生の出品に元気をもらったこと、照明や講評映像が素晴らしく分かりやすいといった好評をいただいた。図録に撮影者名を掲載するなどの要望は、次回以降で検討する。

文化芸術振興のために必要であると思う取組などについては、継続すること、常設展示場の整備、若い人が観賞・出展しやすくする工夫など、未来につながる施策を求める声が寄せられた。

(振り返り)

・写真部門の審査室が暗く、暗めの作品が不利になる。展示時のように審査時もライトアップするなど調整を求める。

→展示時に近づけるよう努めるが、会場環境が異なるため完全再現は難しい。審査室の照度を上げるなどの対策を検討する。

・来場者より、絵画の展示が暗いとの意見あり。

→各作品に照明は設置しているが、周囲が暗いと暗い印象になることがある。ホワイエは明るい、ロビーは立体作品を含め周囲が暗くなりやむを得ない面がある。自然光の影響で時間帯により見え方が変わるため、完全に同一の条件で展示するのは難しい。

・作品講評会や搬出入の進行方法を事前に明確に決め、周知すること。(講評終了と搬出開始が重ならないよう時間調整し、来場者の動きを分散。導線(通路確保)をはっきりさせ、混雑や騒音で講評が聞こえなくなる事態を防ぐ。)

・審査員への事前説明の徹底。今回は3名とも初参加で「講評会は代表1名で良い」などの連絡が不十分で全員が参加した。審査後に報酬や手続き等を説明する時間を必ず確保する。

・部活動でまとめて出品する生徒と個人で出品する生徒の取り扱いについて。

→各校への依頼時に、部活動以外の個人出品者への対応を依頼。

・今回初導入のウェブフォームで一般公募38名+無審査等8名、計46名の申し込みがあり一定の需要が確認できたため、今後も継続する。

・高校生の出品は昨年比で24件増加。聞き取りでは先生の声掛けで多くが出品、市展向け作ではなく過去の大会作品を出した例もあるとのこと。伊賀鉄道の駅へポスター掲示実施。

・ギャラリーコンサートは時間を変更し、午前・午後の2回から9:30~約30分の1回にしたところ約90人が来場しましたが、展示スペースの問題などから来年度以降は中止を検討。

・出品定数が増加した場合の展示の対策について、また今後検討していかないといけない。

・今回、天地用紙の貼り間違いが1件発生。受付で運営委員と職員が確認していたにもかかわらず見落としがあったため、再発防止として今後は受付時に出品者本人に天地用紙を貼付してもらう方式に変更を検討。

・高校生の作品で額装されていないものが1点あったため、今後同様の事態を防ぐため学校への依頼時に「適切な額装を行うこと」を周知。額縁のふちに描かれた作品は可とするが、額装がされているかの確認が必要。

・アンケートは放置せず、対応可能な点は実行する。選外理由は事前に審査員へ確認を依頼し、案内表示の分かりにくさも改善検討する。全ては難しくても実現可能な項目を精査して対応する。

→今後、審査員の講評記入に際して、選外作品にもコメントを付けてもらえるよう改善。

・来場者から作品制作を支援する教室・活動の紹介を求められ、分かる範囲で対応したが一覧案内等があればよかった。各部門ごとにそういった対応は可能か。

→裾野を広げるための案内は有益だが、個人運営の教室等を把握して一覧化するのは難し

い。部門ごとで問い合わせがあれば運営委員に個別に相談して対応を検討する。

(3) 第22回市展「いが」運営委員の推薦について

・運営委員の任期は1年で、令和7年度の任期は令和8年3月31日で満了します。令和8年度の運営委員を新たに委嘱するため、推薦書による推薦をお願いします。提出期限は4月3日を目途としてください。ご協力をお願いいたします。

4 その他

- ・市役所4階市民ギャラリーの利用案内。
- ・来年度第1回運営委員会は5月末頃に開催予定。日程は改めて調整・連絡。

【終了】